

# 令和7年度事業計画

公益財団法人 静岡県消防協会

静岡県消防協会は、その目的を「消防防災の能力の強化、活性化等に関する事業を行い、もって災害防除と地域社会の健全な発展に寄与すること（定款第3条）」と定款に定め、平成25年4月1日に公益財団法人として、新たな活動をスタートした。

当協会では、消防団員の消防防災に関する技術の向上、消防防災に関する指導、研修、調査研究及び防火思想の普及啓発、消防団の組織強化等法人の目的を達成するため必要な事業を実施している。

令和7年度においても、公益法人としての役割を果たすべく、各種の公益目的事業を実施し、地域防災の要として欠くことができない消防団及び消防団員の強化とその活動の充実を図る取組を推進していく。

## 1 消防団員の消防防災に関する技術の向上及び教育訓練

### (1) 支部共催訓練 地震対策教育訓練に対する助成

支部が実施又は共催する、消防団員の消防防災に関する技術の向上に要する経費及び消防団活性化事業に要する経費に対し助成する。

### (2) 消防団リーダー研修会の開催

次世代の消防団幹部の育成と各消防団の活動の活性化及び適確な団運営に資することを目的として、消防団リーダーに対し、研修会を開催する。また、研修会への参加等活動費用の一部を助成する。

令和7年6月（予定）開催場所未定

### (3) 消防団員指導員研修（現場指揮課程第12期）の実施

日本消防協会及び静岡県消防学校と連携し、消防団員指導員の養成を行う研修を実施する。

令和7年9月28日（日）静岡県消防学校

### (4) 消防団員の教育訓練への助成

静岡県消防学校が主催する消防団員に対する教育訓練について、図書、資  
機材等の経費を助成する。

① 専科教育 警防科（第 20 期）

令和 7 年 10 月 26 日（日）

② 幹部教育 初級幹部科（第 17 期）

令和 7 年 11 月 8 日（土）

③ 幹部教育 指揮幹部科 分団指揮課程（第 11 期）

令和 7 年 12 月 14 日（日）

④ 災害対策講習（第 22 回）

令和 8 年 1 月 25 日（日）

（5）静岡県消防学校の女性消防団員教育訓練への参加

女性消防団員研修会（第 8 回）

令和 7 年 10 月 19 日（日）

（6）消防大学校の教育訓練への参加・助成

消防団長科（第 88 期） 1 名（東部地区）

令和 7 年 10 月 6 日（月）～10 日（金）

（7）日本消防協会の特別研修への参加

① 第 52 回消防団幹部特別研修

副団長以上の階級にある者 1 名（西部地区）

令和 8 年 1 月 13 日（火）～16 日（金）

② 第 25 回消防団幹部候補中央特別研修

・男性の部 令和 8 年 1 月 28 日（水）～30 日（金）、3 名（東部、中部、  
西部地区）

・女性の部 令和 8 年 2 月 18 日（水）～20 日（金）、2 名（東部、西部  
地区）

（8）全国消防操法大会への参加・助成

第 26 回全国女性消防操法大会に、静岡県代表として出場する牧之原市消防  
団に対して、支援金を交付する。

令和 7 年 10 月 28 日（火）横浜赤レンガ倉庫イベント広場（横浜市中区）

## 2 消防防災に関する指導、研修及び調査研究

### (1) 消防団長研修会の開催

消防団の団長を対象にした消防防災に関する特別研修を実施する。

令和7年8月下旬（予定）開催場所未定

### (2) 女性消防団員研修会の開催

女性消防団員の災害対応能力の向上及び情報交換、相互の連携・強化を図ることを目的に、静岡県女性消防団員連絡協議会が主催し研修会を実施する。

令和8年2月1日（日）開催場所未定

### (3) 災害対応・防災対策状況等視察の実施

大規模な災害発生における対応や日頃の防災対策について、情報収集や状況を把握するため、県外視察を行う。

令和7年9月上旬～10月上旬（予定）

## 3 消防防災に関する思想の普及啓発

### (1) 消防職団員意見発表会の開催

消防団員の団結と士気の高揚を図るとともに、一般の方々に消防団の意義を知ってもらうため、消防職団員意見発表会を開催する。

令和7年11月8日（土）相良総合センター い～ら（牧之原市）

### (2) 準中型自動車免許等取得補助交付金要綱による補助

所属する分団の消防車両を運転するために必要な準中型自動車免許等の取得について、公費による助成制度が施行されている市町における消防団員を対象に、準中型免許等の取得経費の一部を補助する。

本補助制度の円滑な運営と周知を図ることにより、消防団員を支援するとともに、新入団員確保対策の一助とする。

1人当たりの補助率：3分の1

上限：8万円かつ市町の補助額

### (3) 全国女性消防団員活性化大会への参加

女性消防団員相互の情報交流を通じ、地域防災力の向上及び女性消防団員の育成・活性化を図るため、消防庁及び日本消防協会が主催する第30回全国女性消防団員活性化長崎大会に、県内の女性消防団員等から参加者を募る。

令和7年11月13日（木）

出島メッセ長崎（長崎市）

（4）防災推進国民大会 2025 への参加

防災に関する情報を発信し交流する場を提供するため、内閣府が主催する第10回防災推進国民大会 2025 に、消防団員の参加者を募る。

令和7年9月6日（土）～7日（日）

会場：新潟市（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター）

（5）防火広報に対する助成

市町消防団が秋季・春季の火災予防運動実施に合わせて行う防火広報や模擬訓練実施に対し助成する。

秋の全国火災予防運動 令和7年11月9日（日）～15日（土）

春の全国火災予防運動 令和8年3月1日（日）～7日（土）

（6）消防団員確保や環境改善のための要望活動の実施

消防団員の確保や消防団が活動しやすい環境の整備促進を図るため、静岡県消防大会で決議された議案を要望書として取りまとめ、消防庁、日本消防協会、県内選出国會議員、県、県議会、県議会各会派、市町、市町議会及び各種団体に対して要望活動を実施する。また、消防団応援条例及び消防団協力事業所表示制度について、様々な機会をとらえて制度のPRを行うとともに、制度の一層の充実改善について関係方面に働きかけていく。

（7）消防車両等交付事務

日本消防協会は、消防団防災学習・災害活動車両交付事業等を実施しているので、円滑に交付が受けられるよう事務を行う。

（8）消防制服整備

総裁及びその代理として各種行事に参加する県職員に対して、制服を貸与する。

（9）各種広報活動の実施・協力

ホームページでの消防団活動のPR、消防関係機関誌やラジオ番組等での消防団及び団員の活動紹介、日本消防協会が作成する機関誌「日本消防」への協力、防火ポスターの配布等消防団・団員のPR及び防火思想の普及高揚を図る。

(10) 静岡県女性消防団員連絡協議会の運営・助成

静岡県女性消防団員連絡協議会が円滑に運営されるよう事務を行うとともに、女性消防団員の消防技術の向上及び教育訓練のために実施する研修等に要する経費に対し助成する。

4 消防団、消防団員及び消防功労者に対する功労表彰

(1) 静岡県消防大会の開催

消防協会役員及び消防団長として功労のあった者に対し感謝状を授与するとともに、消防団員を多く雇用し又は消防団活動に理解と協力が顕著な事業所を表彰する。

令和7年11月8日（土）相良総合センター い〜ら（牧之原市）

(2) 静岡県消防協会定例表彰

消防活動等に功績があった消防団及び消防団員に対する表彰並びに永年勤続（25年以上）団員の家族に対する感謝状を贈呈する。

各市町における式典等で表彰

(3) 日本消防協会による表彰事務

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）等を選考し、日本消防協会へ上申する事務を行う。

令和8年3月6日（金）

第78回日本消防協会定例表彰式 ニッショーホール

5 消防殉職者及び負傷した消防団員等に対する弔意救済

(1) 弔意救済事業

公務災害を受けた消防団員に対して賞じゅつ金や休業者見舞金を交付するとともに、職務を遂行して自宅の類焼または焼失等を防止できなかった団員に対して罹災者見舞金を交付する。また、消防殉職者遺族に対しては7回忌まで命日供物料を給付する。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参加

県内の消防殉職者の遺族とともに、全国消防殉職者慰霊祭に参加する。

令和7年9月11日（木）

(3) 消防育英会事業

(公財) 消防育英会が実施する奨学金制度に基づき、消防団員が殉職又は公務上身体に障害が残った場合等に、殉職者等の子弟に対し奨学金を交付する。

6 消防団員の福利厚生等

(1) 福祉共済等事業

日本消防協会の福祉共済への加入及び給付金の請求・交付事務を行うとともに、福祉共済、消防個人年金制度の加入促進を図る。

(2) 健康維持・体力錬成の推進事務事業

消防団員の健康増進等を促進するため、日本消防協会の消防団員等福祉共済による助成を受け、健康増進機器等を購入配布する事務を行う。

(3) 消防団応援の店の普及啓発

市町が地元の消防団員を対象にサービスを提供する「消防団応援の店」の普及啓発に取り組むとともに、日本消防協会が取組を展開している「全国消防団応援の店」への登録を図る。

市町消防団応援の店 18市町 783店舗 (令和7年1月末現在)

(4) 消防団応援連盟事業のPR

県内の消防団員及びその同居の家族が、「ふじのくに消防団応援連盟」に参加している団体が運営する観光施設(消防団員サポート施設)を利用する際、入場料が半額になる制度で、様々な機会をとらえて、団員に対してPRを行う。

4団体7施設 (令和7年1月末現在)

(5) 火災共済事業

全日本消防人共済会の火災共済事業の加入促進を支援する。

7 会議等

(1) 県消防協会関係

① 評議員会 令和7年5月29日(木)

- ② 理事会 令和7年5月8日(木)、5月29日(木)、  
7月31日(木)、12月中旬、令和8年3月上旬
- ③ 正副会長会議 令和7年4月24日(木)、7月10日(木)、11月下旬、  
令和8年2月中旬

(2) 日本消防協会関係

- ① 理事会・評議員会・全日本消防人共済会等  
令和7年6月20日(金)(臨時理事会、定時評議員会)  
令和7年9月10日(水)(臨時理事会)  
令和8年3月6日(金)(定時理事会、評議員会)  
令和8年3月6日(金)(第78回定例表彰式)
- ② 都道府県消防協会事務局長会議  
令和8年2月27日(金)

(3) 中部7県関係

中部7県消防協会長及び消防主管課長会議  
令和7年11月頃 愛知県

(4) 静岡県関係

- ① 静岡県消防学校運営協議会
- ② 静岡県防災会議
- ③ 静岡県山岳遭難防止対策協議会
- ④ 静岡県幼少年女性防火委員会
- ⑤ 静岡県交通安全対策協議会
- ⑥ しずおか男女共同参画推進会議
- ⑦ ふじのくに安心地域支え合い体制づくり県民会議
- ⑧ 静岡県コミュニティづくり推進協議会